REALWORLD

令和2年 12 月4日

各 位

会 社 名　株式会社リアルワールド
住 所　東京都渋谷区元代々木町３０番１３号
代表者名　代表取締役社長菊池誠晃
（コード番号：3691 東証マザーズ）
問い合わせ先　執行役員樋口隆康

TEL.03-5465-0690
https://realworld.co.jp/

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時	令和２年 12 月３日　17:15～18:15
開催方法	対面による実開催
開催場所	第２セミナールーム（兜町平和ビル２Ｆ） （住所）東京都中央区日本橋兜町 3-3　兜町平和ビル２Ｆ
説明会資料名	2020 年９月期(通期)決算説明資料

【添付資料】

1、 投資説明会において使用した資料

※この書面(添付資料を含む)は、有価証券上場規程施行規則第 427 条に基づき、公衆縦覧に供されます。

以　上

ネットからリアルへ REALWORLD

2020/12/3



2020年9月期 通期決算説明資料

株式会社リアルワールド

INDEX

01 エグゼクティブ・サマリー

02 2020年9月期 決算の概要

03 2020年9月期の総括

04 2021年9月期の方針

05 注力事業の概要（GAFAメディア事業・フィンテック事業）

06 事業成長のためのファイナンス戦略

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

01 エグゼクティブ・サマリー

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

本決算のサマリー

REALWORLD

01

GAFAメディア戦略として2案件の**買収を推進**

「漫画大陸」「すーちゃんモバイル比較」

10年後も続く成長事業への投資「GAFAメディア戦略」推進

02

デジタルギフトサービス

「RealPayギフト（β版）」約12億円受注（※1）

10年後も続く成長事業への投資、RealPay流通額最大化に向けた事業推進

03

継続的なコスト削減を推進

45%の削減を完了（※2）

稼ぎ方革命実現に向けた低コスト、生産性の高い事業基盤構築

04

クラウドメディア事業

リアルX社**「Gendama」を売却**

聖域なき抜本的見直しによる事業ポートフォリオ転換、縮小市場からの事業脱却

05

グループ会社統合による

経営効率化

稼ぎ方革命実現に向けた抜本的な事業改革、高効率な経営体制の構築

（※1）年間流通想定額となります
（※2）2021年1月完了見込み、のれん代は除く

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

新型コロナウイルスの影響

ポジティブな影響

❶ 巣ごもりによる**在宅ワーク増加、副業解禁**などによる追い風

→ クラウドソーシングへの認知・需要が増加、シナジー創出が期待される

❷ HOTARU.AIの営業先縮小に伴い**プロダクト強化への転換を即時実行**

→ 機能拡充の推進スピードがアップ、今後の事業シナジーへの展開を早めた

ネガティブな影響

❶ 旅行案件の減少・大手企業の**広告費削減などによる間接的な影響**を受ける

→ 成熟市場であるポイントメディア「Gendama」は事業売却へ

❷ 飲食店、小売店、サービス業などの実店舗が**外出自粛により業績低下**

→ 動画事業、HOTARU.AIでメインにおいていた営業先が縮小、2つの子会社は親会社へ統合

❸ オンラインサービス以外の実店舗系の**外部ポイント流入が前期比44%減**

→ デジタルギフトサービス「RealPayギフト」リリース、オンラインサービスの強化を実施

❹ オンラインコミュニケーションによる育成体制の構築不足、**若手成長の鈍化**

→ 事業参画への遅れが明るみに、一部を除きオフラインコミュニケーションを増加

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

02 2020年9月期 決算の概要

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

連結損益計算書（P/L）

事業統廃合と新型コロナウイルスの影響による新規事業立上見送りにより売上高減少
なお、2020年11月に実施したメディア買収により新たな収益源を見込む

単位：百万円	2020年9月期 (2019年10月～2020年9月)	2019年9月期 (2018年10月～2019年9月)	前年同期比
売上高	586	2,473	24％
売上総利益	213	895	24％
（売上総利益率）	36％	36％	0pt
販売管理費	533	1,269	42％
営業利益	▲320	▲374	－％
経常利益	▲302	▲377	－％
親会社株主に帰属する当期純利益	▲523	▲25	－％

当社考察

- 事業統廃合、子会社売却による売上高減
- 販管費約７億円削減
- 投資有価証券の減損
  事業統廃合に伴う特別損失約２億円

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

連結貸借対照表（B/S）

REALWORLD

負債を削減し財務体質の改善を図りつつ現預金を確保し、将来的な事業投資原資を確保
なお、 2020年10月リアルX社売却に伴い、2021年9月期に約２億円純資産増加予定

単位：百万円	2020年9月期末 (2020年9月30日時点)	2019年9月期末 (2019年9月30日時点)	前期末比
流動資産	1,346	2,026	66%
うち現金および預金	1,086	1,490	73%
固定資産	73 ①	404	18%
総資産	1,420	2,431	58%
流動負債	571	980	58%
うちポイント引当金	233 ②	299	78%
固定負債	42	123	34%
純資産	806 ②	1,328	61%
負債及び純資産	1,420	2,431	58%

当社考察

- 有利子負債等 **約４億円返済**
- ① **固定資産の一部資金化** 投資有価証券、事業撤退・統合に伴う減損、**固定資産減少**
- ② 2020年10月リアルX「Gendama」 売却に伴い、2021年度ポイント **引当金約2億円が解消**、 純資産増加見込み

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

03 2020年9月期の総括

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

2020年9月期に実施した主な内容

REALWORLD

来期以降の新たなる飛躍の為に、2020年9月期は「労働集約・低粗利・縮小市場からの事業脱却」と「BS・CF改善に注力した再建」を集中的に実施。概ね完了し、再成長へ

2020年9月期

1Q　2Q　3Q　4Q

POINT 収益性の高い領域においてリソースを活用すべく抜本的な事業改革を推進

- GAFAメディア事業の立ち上げ
- 数千社アプローチ
- 「漫画大陸」買収
- コロナを鑑みた戦略転換・実行
- 新サービスリリース
- 事業売却

労働集約・低粗利・縮小市場からの事業脱却

POINT 更なる販管費削減を推進、業務提携解除や株式売却による整理を完遂

- オフィス家賃減少
- 子会社統合
- 不採算資産の整理
- 販管費の削減

BS・CF改善に注力した再建

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

2019年9月期以降は「徹底的な販管費の削減」を始め、様々な領域のコスト削減を実施

社員数

2019年9月期1Q
230人
連結(アルバイト・臨時含む)

▼

2021年9月期2Q
20人
連結(1月見込み)

販管費

2018年9月期4Q
1.5億円
FY2018連結販管費平均水準

▼

2021年9月期2Q
2,500万円
1月見込み※のれん代除く

子会社数

2018年9月期4Q
6社

▼

2020年9月期4Q
1社

オフィス

2018年9月期4Q
1,500万円

▼

2020年9月期1Q
230万円
2019年11月より

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

REALWORLD

子会社の統合などを実施し、現在は「GAFAメディア事業・フィンテック事業」の２つの事業を主力事業とし再成長を図る

01 GAFAメディア事業

成長領域事業

漫画大陸 -shonenrival.com-

2020年11月1日：買収

＋ すーちゃんモバイル

2020年11月26日：買収

＋ M&A及び自社立ち上げによる複数メディアの運営

シナジー領域事業

HOTARU.AI

CROWD

02 フィンテック事業

成長領域事業

Rea:Pay

Rea:Payギフト β版

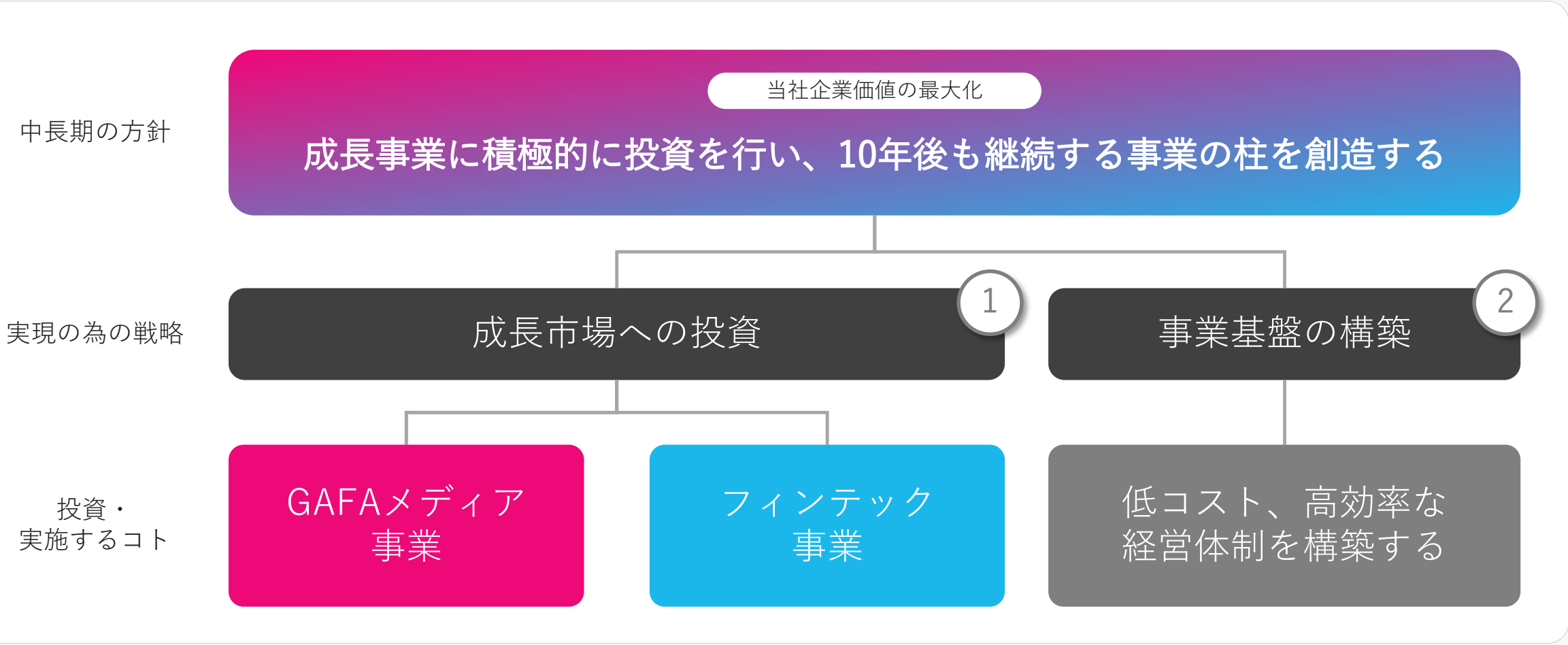
2020年10月より本格始動

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

04 2021年9月期の方針

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

当社の企業価値を最大化する為、10年後も継続する事業の柱を創造する

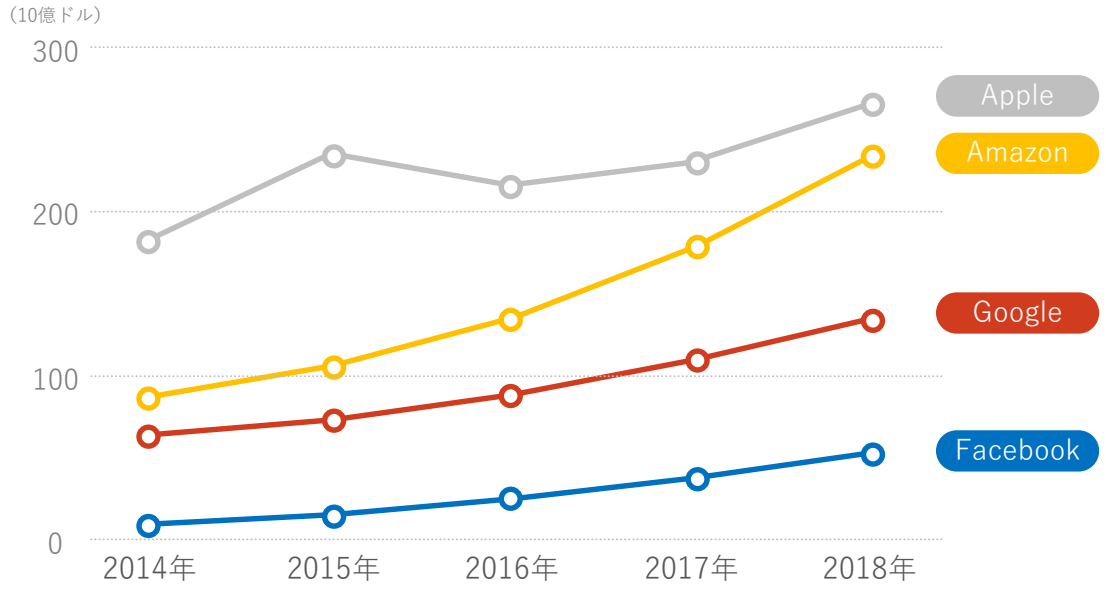


Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

成長領域にある事業に、積極的に資金・人材の投資を行い、事業成長を加速させる

GAFAメディア市場

各社売上高推移

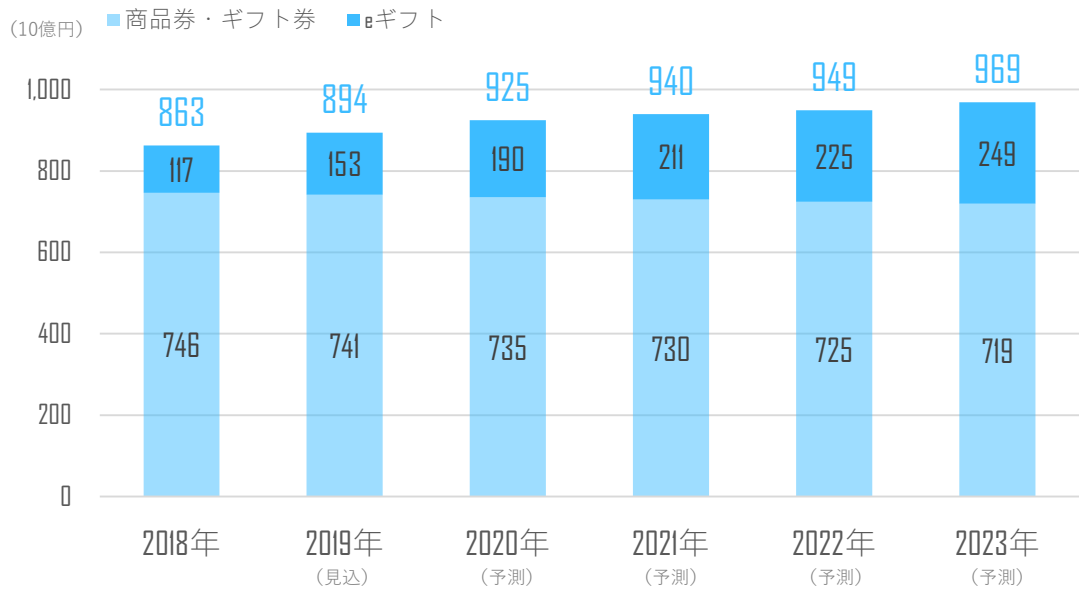


巨大な市場規模であるGAFA

総務省「デジタル・プラットフォーマーの現状と動向」より

フィンテック関連市場

商品券・ギフト券/eギフト市場規模（予測）



拡大するソーシャルギフトの法人利用

矢野経済研究所「2019年版 商品券・ギフト券／ソーシャルギフト市場の実態と展望」より

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

売上高ではなく利益率・絶対利益成長を重視、高利益・成長事業領域を選択・注力

成長率
（展開事業）

成長させられない事業は撤退
成長産業に軸足を置く

利益率
（ビジネルモデル）

売上高・従業員等の絶対数ではなく、
高利益率・利益成長を重視

生産性
（従業員あたりの利益）

クラウドワーカーを積極活用し
従業員はコア業務に注力。
経営基盤システムの見直し、
仕組化、将来的にAI化を図る

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

成長領域で展開する
「GAFAメディア・フィンテック」事業を基軸に再成長を図る



Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

2021年9月期の業績予想

2021年９月期の業績予想については、変化するスピードが激しい経営環境において、
より成長性の高い事業領域にリソースを投下することを目的として、
戦略的な選択と集中を推し進めており、
現時点で合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。
なお、当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

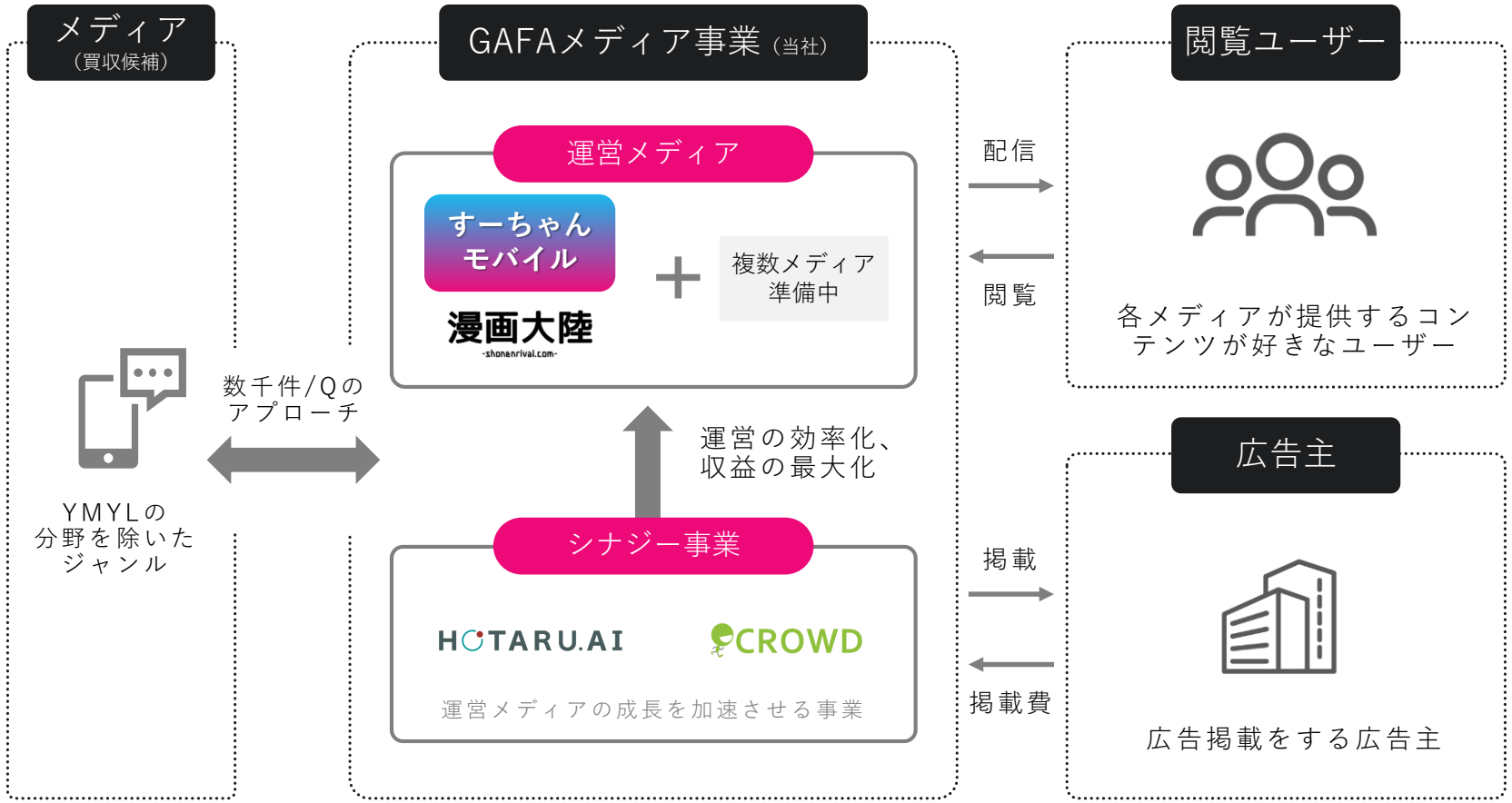
05 注力事業の概要

- GAFAメディア事業
- フィンテック事業

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

GAFAメディア事業の概要

GAFAメディア事業のビジネスモデル（図解）



運営メディア

- M&Aおよび、自社立ち上げにより高利益率メディアの複数運営体制の構築を図る

シナジー事業

- HOTARU.AI
  本事業との連携による、SNSからの集客実現を図る
- CROWD
  完全クラウドソーシングによる運営体制を構築し、運用・販管費の効率化を図る

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

メディア買収における指標・基準

買収の方針・基準

① 営業利益の2年分程度で買収

買収対象メディアで想定される営業利益の2年分程度での取得を目標といたします

② YMYL（※）の分野を除いたジャンル

競合他社が多く、Googleのガイドラインにおいて影響を大きく受ける
YMYL（※）の分野を除いたジャンルでの展開を実施いたします

③ 買収1年後、20%以上の営業利益成長目標

クラウドディレクターによる効率的な運用を実装、マーケティング支援ツール「HOTARU.AI」、
デジタルギフトサービス「RealPayギフト」等、事業シナジーを活かした成長戦略を描ける
メディアを選定し、買収1年後20%以上の成長目標を掲げます

※YMYL・・・（Your Money or Your Life）の頭文字をとり、お金や人生（健康や安全など）に大きく影響するものとGoogleが位置付ける対象を示す用語

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

GAFAメディア事業：基本戦略

2021年9月期はメディア買収を主軸に、同領域の拡張を視野に入れたメディア立ち上げを実行
加えて2022年9月期に向けて、既存事業とのシナジーによる事業成長を狙う

	2021年9月期		2022年9月期	
	上期	下期	上期	下期
方針	GAFAメディア事業の確立 買収および、自社立ち上げによるGAFAメディア事業の確立		既存事業シナジーによる成長 CROWDとHOTARU.AIとの本格連携による成長	
メディア合計PV数（月次平均）	800万PV	1,000万PV	1,500万PV	3,000万PV
EBITDA率（EBITDA÷売上）	60%		70%	

※EBITDA・・・GAFA事業セグメント単体における営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

主要KPI

「メディアPV数」×「利益率」の最大化により成長を図る

収益の最大化：メディアPV数×利益率

1. 保有メディア数の拡大
2. メディアPV数の拡大
3. メディア収益性の維持・向上

KPI拡大に対する施策

1 保有メディア数の拡大

- M&Aによる保有メディア数の増加
- 自社内で新規メディアの立ち上げ

2 メディアPV数の拡大

- コンテンツ量の拡充
- 既存事業「HOTARU.AI」によるソーシャルトラフィックの獲得

3 メディア収益性の維持・向上

- クラウドソーシングによる運用体制構築

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

オンライン漫画コンテンツメディア「漫画大陸」を2.2億円で事業譲受
2020年10月期 営業利益予測1.03億円(※1)



月間PV数

約600万PV

月間ユーザー訪問数

約240万人

▽ビジネスモデル
電子コミック作品の購入を検討しているユーザーに対し、記事情報を提供し、申込み（会員登録）を促す

今後の方針

- メディアM&A
  今後も継続的に実施
  エンタメ領域だけに限らず高利益率で成長性が見込めるメディアを積極買収
- メディア立ち上げ
  譲り受けメディア「漫画大陸」強化を視野に、エンタメ領域での立ち上げを検討

(※1)譲渡元企業運営期間の営業利益予測となります

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

格安SIM比較メディア「すーちゃんモバイル比較」を1.8億円で事業譲受（予定）
2020年12月期 営業利益予測1.00億円(※1)



月間PV数

約70万PV

月間ユーザー訪問数

約50万人

▽ビジネスモデル
格安SIM・モバイルの購入を検討している
ユーザーに対し、記事情報を提供し、
申込み（契約）を促す

今後の方針

- 取り扱い商品の拡張による
  格安SIM総合サイトとしての成長

(※1)譲渡元企業運営期間の営業利益予測となります

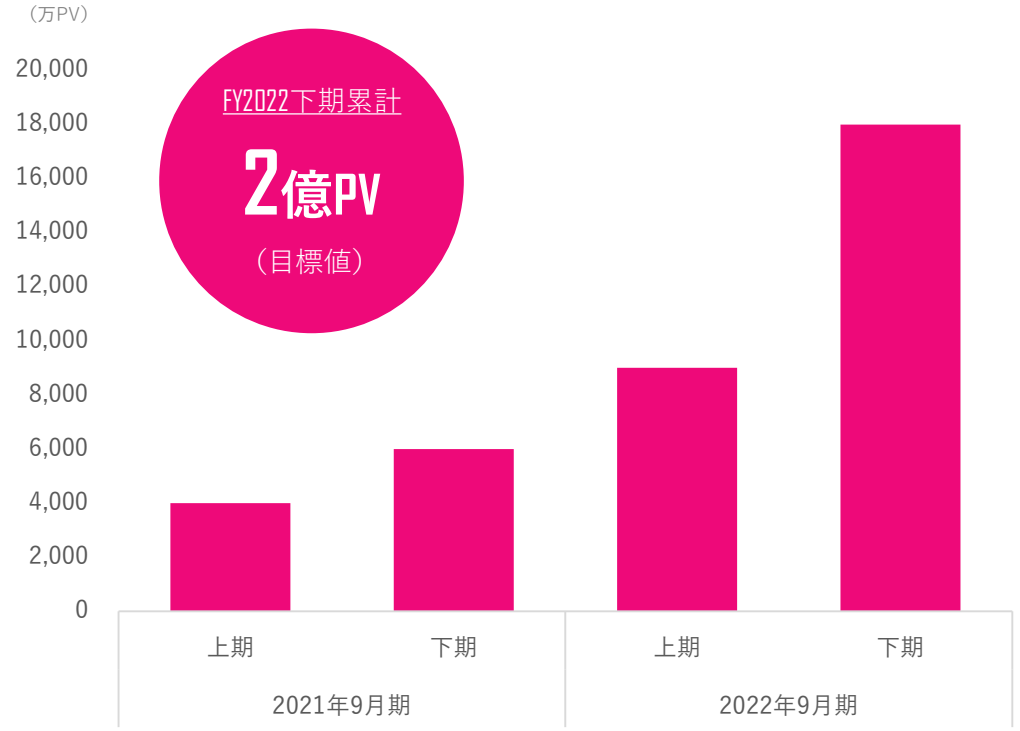
Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

② メディアPV数の拡大

REALWORLD

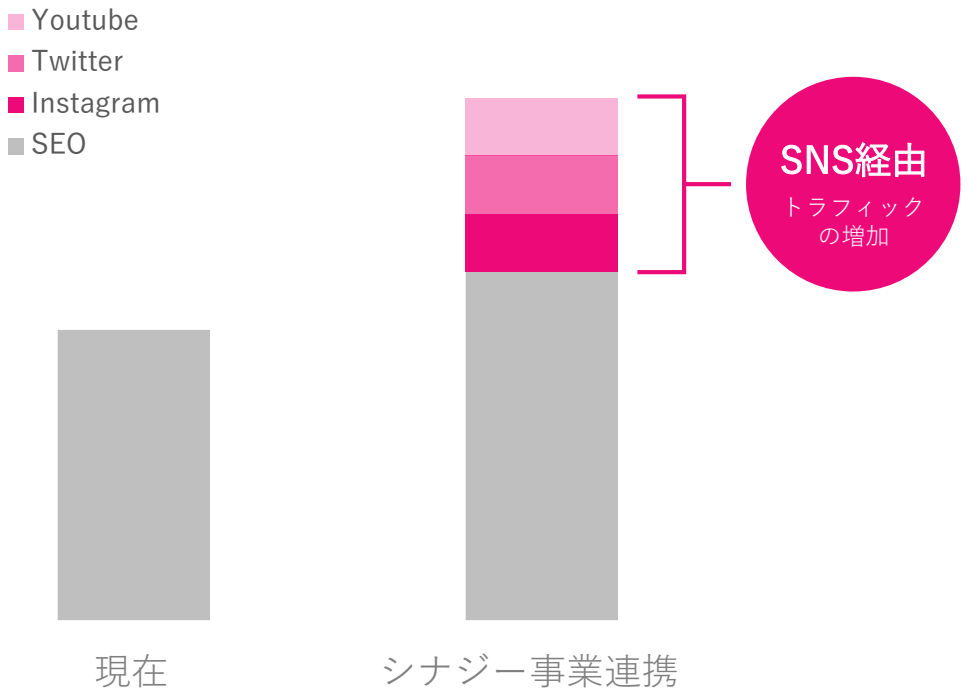
成長性を示す指標としてメディアPV数を置き、2022年9月期下半期累計で2億PVを目指す
シナジー事業である「HOTARU.AI」との連携により、ソーシャルトラフィックの拡大を目指す

PV数成長イメージ（期間累計）



注：今後増加するメディアのPV数も考慮した推移

ユーザー獲得チャネル追加



Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

③ メディア収益性の維持・向上

クラウドディレクターの育成により、制作するコンテンツの選定からアップまでを一貫してクラウドソーシング化。収益性の維持だけでなく、コンテンツ大量制作の実現を図る

コンテンツ制作フロー



Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

メディア運営におけるコンテンツ制作の対応策

コンテンツ制作は当社が培ったクラウドソーシングのノウハウを活用
チェック体制の強化によりコンテンツの質と量の拡充を実現

コンテンツ制作における運用体制の強化方針

制作マニュアル浸透と徹底

記事執筆ルールを作成、ライターに展開

・専門家監修に基づき、漫画著作権のガイドラインを制定
・転載予防の措置として、記事に文字数の上限を指定
・記事の判定可否が難しいものは、社内の法務部を交えて判断
・社内で判断が難しいものは専門家に照会
・ルールは随時アップデートを行いライターに随時展開

質の高いライター拡充

記事制作の経験があるライターのみで運用

・CROWDで培ったネットワークを活かし、質の高いライターにアプローチ
・事前にサンプル記事を納品してもらうとともに過去作成した記事にコピペがないかシステムチェック
・一定のプロセスを得て採用したライターのみ契約を締結
・運用と同時にライターの育成も実施し、習熟度に応じた、報酬の変更も検討

コンテンツ監視体制強化

社内ディレクターの目視チェック・システムチェック

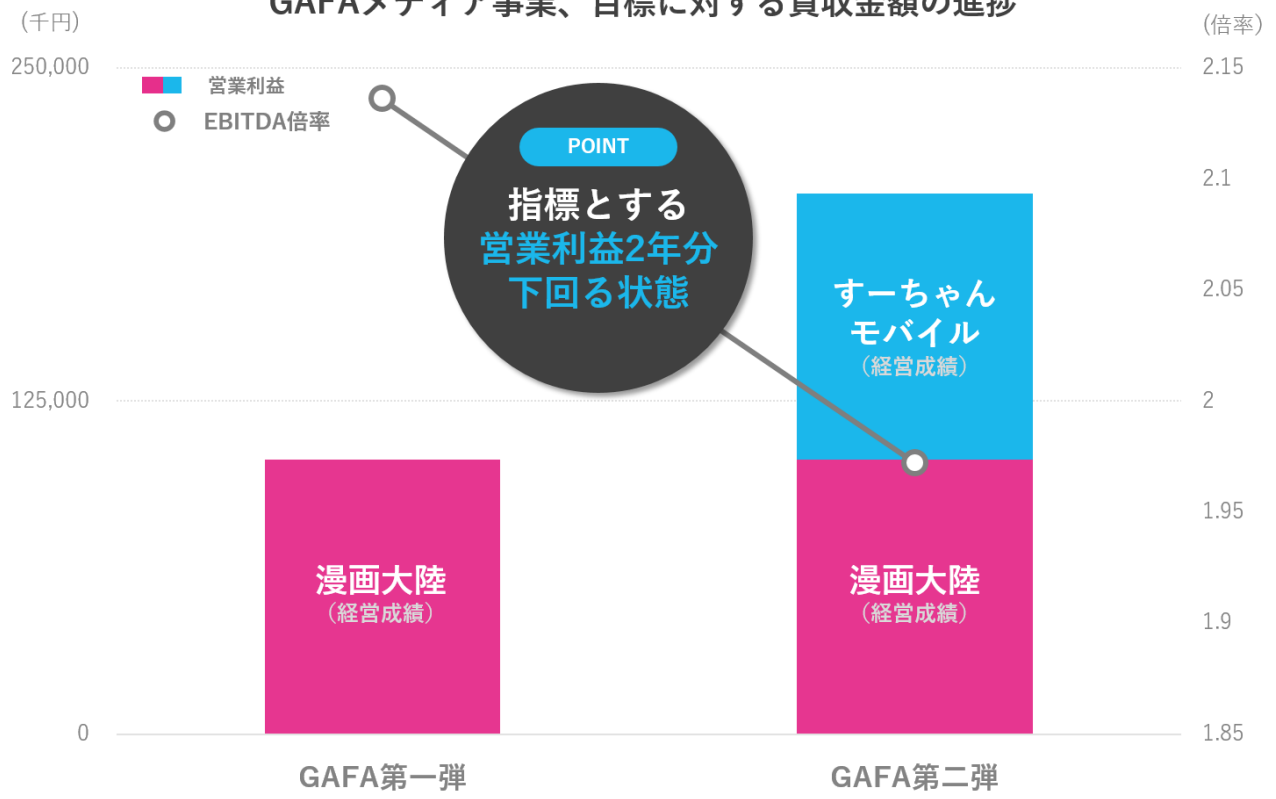
・チェックリストに基づく属人的にならないチェック体制の構築
・社内ディレクター育成のための制度構築
・システムによる文字数制限の設定と文体のチェック
・システムによるコピペのチェック
・CROWDで培ったノウハウに基づく、ライターの評価体制の構築

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

GAFAメディア事業の進捗

すーちゃんモバイル比較（前期営業利益1.1億円）と、10月に事業を譲り受けた漫画大陸を併せ、総EBITDA倍率は指標としている2.0倍を下回っての買収を実現。

GAFAメディア事業、目標に対する買収金額の進捗



※漫画大陸は2020年10月期、すーちゃんモバイルは2019年12月期の営業利益となります

メディア買収における指標・基準

- **営業利益の2年分程度で買収**
  買収対象メディアで想定される営業利益の2年分程度での取得を目標

- **YMYL（※）の分野を除いたジャンル**
  競合他社が多く、Googleのガイドラインにおいて影響を大きく受けるYMYLの分野を除いたジャンルでの展開を実施

- **買収1年後、20%以上の営業利益成長目標**
  クラウドディレクターによる効率的な運用を実装、マーケティング支援ツール「HOTARU.AI」デジタルギフトサービス「RealPayギフト」等、事業シナジーを活かした成長戦略を描けるメディアを選定し、買収1年後20%以上の成長目標を掲げます

※YMYL・・・（Your Money or Your Life）の頭文字をとり、お金や人生（健康や安全など）に大きく影響するものとGoogleが位置付ける対象を示す用語

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

フィンテック事業の2つのサービス

既存：ポイント交換サービス

Rea:Pay

当社提携企業で獲得した報酬を、
様々な報酬として交換できるサービス

Realpayユーザー数	2,500万人(※1)
最高月間交換件数	25,000件
ポイント流通総額	約170億円

15年の
運用ノウハウ

2020年10月より本格始動

新規：デジタルギフトサービス

Rea:Payギフト β版

企業から贈られるギフトを複数の交換先から選んで
受け取れるデジタルギフトサービス

新規受注額：約12億円（年想定）
2020年10月末時点でお申し込みを頂いた企業様

(※1)自社総会員数と提携元会員数の合計値となります

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

新サービス「RealPayギフト」

利用時にシステムの繋ぎ込みなど不要、専用のURLを送るのみ。圧倒的なスピードを実現
また、交換前にPR動画やアンケートの導入ができ、マーケティングとしての活用も可能

1 URLをタップ



2 受け取り方法選択



※PayPayを選択した場合、
PayPayアカウントの
ログイン画面に遷移されます。

3 受け取り先の決定



4 確認画面



5 PR動画表示



※動画視聴後に、
ギフトコードの表示ボタンが
有効化されます。

6 受け取り完了



Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

フィンテック事業：基本戦略

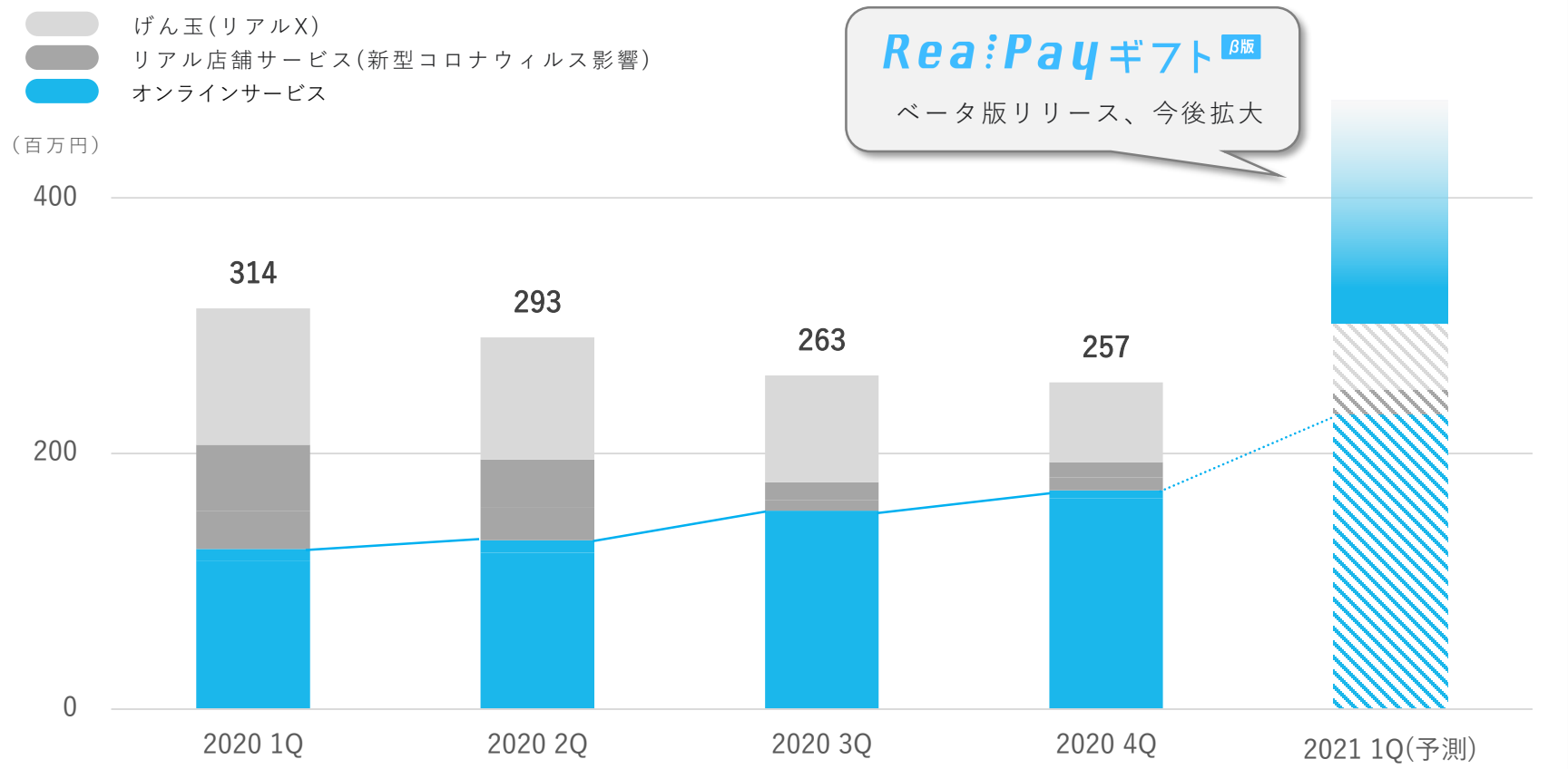
オンライン完結の利便性高いデジタルギフトサービスプロダクトを開発、大手企業の実績をもとに、ネットマーケティングでの拡販促進

	2021年9月期		2022年9月期	
	上期	下期	上期	下期
方針	大手・中小企業向け 取引社数より流通額を優先 ギフトマーケティングツールNo.1へ		SmallB向け・海外連携 取引社数を優先 オンライン完結型サブスク収益化	
流通総額	12億円	18億円	30億円	50億円
提携企業数	100社		1,000社	
プロダクト	管理ツール 不正・セキュリティ強化	オンライン購入 CRMルーツ拡充	SmallB向け ギフトサービス	インバウンド連動 ギフトサービス

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

流通総額の進捗

新型コロナウイルスの影響でオンラインサービス流入が拡大、リアル店舗系は大幅に減少、新サービス「RealPayギフト」により来期急成長見込み



POINT

RealPayギフト β版

デジタルギフトの出だしは好調
来期急成長を見込む

その他

- オンラインサービス
  ：継続的に成長見込み
- リアル店舗系
  ：新型コロナウイルスの影響を受けながらも、足元回復傾向
- げん玉
  ：減少傾向

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

流通総額拡大のための主要指標

会員登録不要で利用可能なリアルペイギフトを中核に
アライアンスとネットマーケティングにより流通総額最大化に注力

KPI：流通総額の最大化

（RealPay・RealPayギフトの2つの事業で流通総額を拡大）

1. 導入社数・取引件数の増加
2. ギフト交換先企業の開拓状況
3. オンライン完結型サブスクプロダクト

KPI拡大に対する施策

FY2021 1Qの施策

- 手数料無料キャンペーンにて販売促進強化中

アライアンス

- 大手企業による継続的大量活用実績

ネットマーケティング

- SmallB、中小企業向けの手軽なギフト活用

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

7月β版リリース、プロダクト開発を推進、10月より大手中心にRealPayギフトの本格営業開始、順調な滑り出し

※準備中

POINT

本格始動後、好調な滑り出し

お申込企業

約30社

新規年間受注総額

約12億円（年想定）

※2020年10月末時点でお申込みを頂いた企業様数との想定取引額
※収益は手数料売上で、年内は手数料無料としていることから収益効果は来年以降となります

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

② ギフト交換先企業の開拓状況

REALWORLD

毎月２種類以上を追加。魅力ある交換先を追加することで流通総額最大化を図る
並行して、流通総額増加に伴う手数料・仕入原価を抑制し利益率向上を実現

ギフト交換先企業

amazon.co.jp ギフト券

Google Play

App Store & iTunes

PayPay

8月26日追加

全国230万カ所以上の
加盟店にて利用可能

セブン銀行 ATM受取

11月4日追加

全国約25,000台以上のATMで
即時現金化が可能に

QUOPay クオ・カード ペイ

10月1日追加

コンビニやドラッグストア、
多数の店舗で利用可能

※Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です
※Google Play は Google LLC の商標です
※App Store, iTunesは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です
※App Store & iTunes コードは、日本のiTunes Storeのみでご利用可能です

RealPay交換先一覧

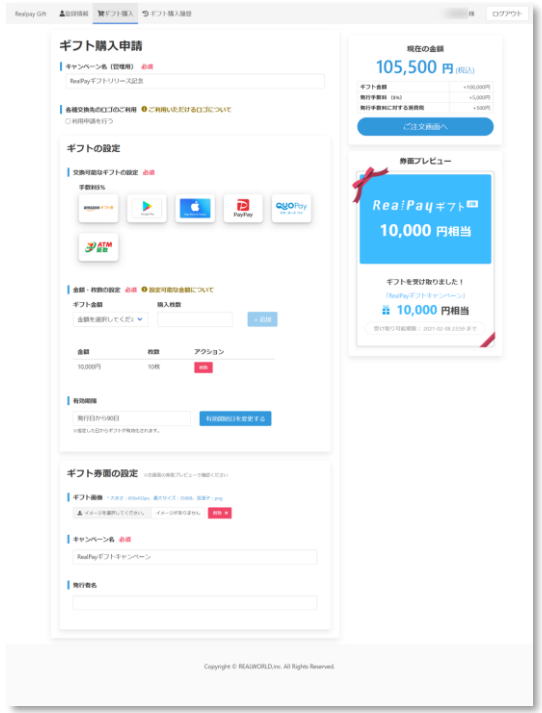
※現金など200種類以上

MIZUHO みずほ銀行
JP BANK ゆうちょ銀行
SMBC 三井住友銀行
T-POINT
セブン銀行 ATM受取
WebMoney
ふわっち
おつりで投資 トラリコ
LINE Pay

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

ギフトマーケティング効果を最大化するためのツールを開発・提供

1. 購入から発行までオンライン完結



2. ギフト利用時のCRM機能



開発・リリース中(随時)

購入から発行までオンライン完結
- 使いたい時にすぐにギフト発行可能
- 交換させたいギフトを自由に選択

ギフト利用時のCRM機能
- PR動画やアンケート収集
- 利用後のサイト誘導

ギフト利用時の手間を削減
- 自動発行API機能
- 自動抽選機能

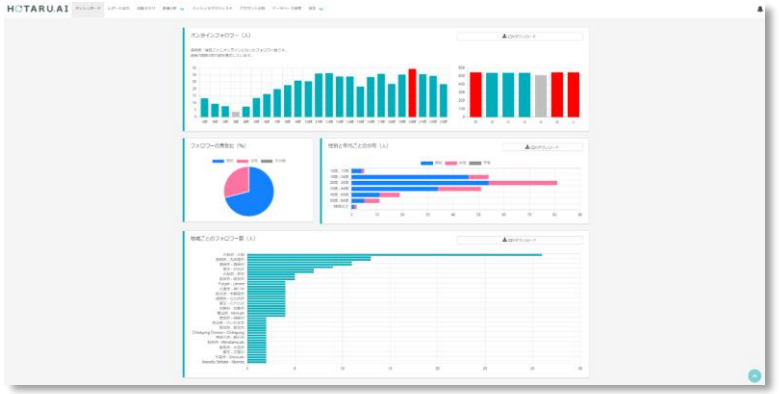
Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

Instagram分析ツール「HOTARU.AI」との連動始動

AI Marketing社が店舗向けに開発した「HOTARU.AI」とインスタントウィン連携を始動

HOTARU.AI

Instagram分析ツール



	HOTARU.AI	公式アプリ	他社A	他社B	他社C
競合分析	○	×	×	○	×
ハッシュタグ分析	○	×	×	○	×
メンション分析	○	×	×	○	×
レポート出力	Excelで出力	×	CSVのみ	Excelで出力	Excelで出力
改善タスク機能	○	×	×	×	×
データベース検索機能	○	×	×	×	×

HOTARU.AI

＋

インスタントウイン機能追加

RealPayとの共同販売

Instagram連携強化

GAFA運用メディアにおいて
ソーシャルトラフィックを獲得

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

06 事業成長のためのファイナンス戦略

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

目標株価（ターゲット価格）で想定総額13.6億円の資金調達を目指す行使価額修正選択権付ターゲット・イシュー・プログラム（TIP）

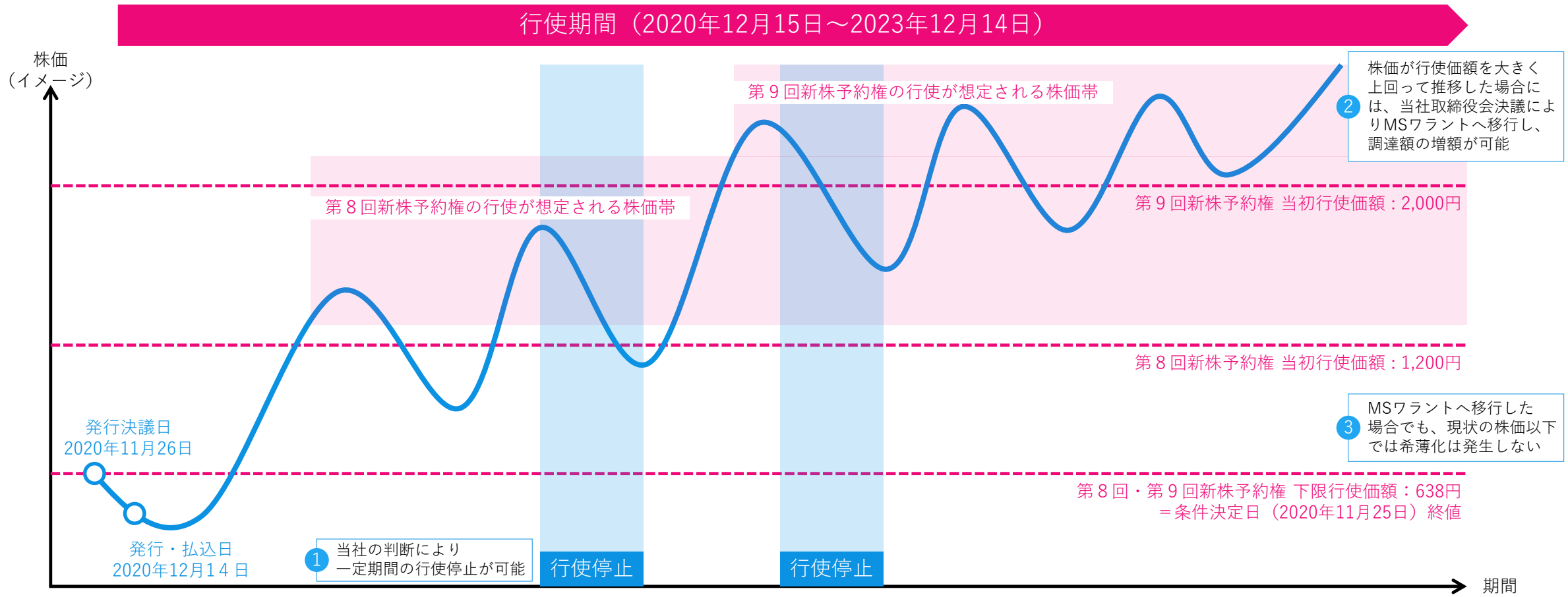
		第８回新株予約権	第９回新株予約権
発行方法		マッコーリー・バンク・リミテッドに対する第三者割当	
発行概要	行使期間	2020年12月15日～2023年12月14日	
	想定調達額合計※1	**13.6億円**	
	各想定調達額※1	3.6億円	10.0億円
	新株予約権個数	3,000個	5,000個
	目的である株式数※2	300,000株（発行済対比8.7%）	500,000株（発行済対比14.6%）
行使価額	当初行使価額	**1,200円**	**2,000円**
	行使価額修正選択権	あり	
	行使価額の修正	当社取締役会決議により**MSワラントへ移行可能**。以降行使前営業日終値×90%に随時修正	
その他	上限／下限行使価額	上限行使価額 なし／下限行使価額 638円（=条件決定日株価）	
	付帯条項	行使停止条項（当社の判断で新株予約権を行使できない期間を指定）	
	取得条項	当社の判断で残存する新株予約権の取得・消却が可能	

※1 新株予約権の払込金額を含み、また、発行する新株予約権が当初行使価額で全て行使された場合の調達金額となります。
※2 発行済対比割合は2020年9月30日時点の発行済株式総数3,430,600株を基準に算出しております。

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

本新株予約権の行使イメージ

株価が目標株価（ターゲット価格）を上回って推移するタイミングで行使が進捗することを想定。
但し、目標株価を下回った状態が続く場合又は大幅に上回った状態が続く場合には、MSワラントへ移行することにより、市場の動向に合わせて機動的な資金調達が可能



※上記の株価推移のグラフはイメージであり、実際の当社株価の推移を予想又は保証するものではありません。
※新株予約権の行使請求は、割当予定先が市場動向等を踏まえた上で行うものであり、必ずしも上記イメージどおりに行使が行われるものではありません。

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

当社の中長期的な成長に寄与する４項目に調達資金を充当予定

01

フィンテック事業への充当資金

フィンテック事業拡大に伴う運転資金及び子会社である株式会社REAL FINTECHへの貸付資金に充当し、フィンテック事業の更なる成長に繋げます

02

新規メディア事業の買収及び成長投資資金

GAFAメディア戦略の推進のため、利益性の高い新規メディア事業の買収及び成長投資資金への充当により、
高効率・高収益性の事業モデル構築を目指します

03

人材投資

積極的な事業展開を行っていくフェーズにある当社は、これに伴い不足することが見込まれる、
当社の事業成長を支える人材の採用に調達資金を充当します

04

金融機関への借入約定返済資金

借入金残高を減少させ、当社の財務体質を強化することで、成長事業への資金投入のフレキシビリティを拡大します

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

「守りから攻めへと大転換」絶対利益成長を重視し、早期にEBITDA黒字化の実現を目指します！

01

GAFAメディア事業における粗利の積み上げと成長

11月には漫画大陸の事業買収、今後、毎年20%以上の利益成長を実現します。今後も継続して自ら成長させられる高利益の事業買収を継続します

02

RealPayギフト流通総額最大化と高利益モデルの確立

10月より本格的に営業を開始し約12億円の受注を獲得、継続して流通総額最大化を目指します
2Qに向け流通総額を売上・利益に転換していきます。

03

2021年1月 のれん償却費を除き販管費2,500万円

2021年度に向け最後の抜本的経営改革を断行し、極限までスリム化を図りました

04

新型コロナウィルスと共存する事業・組織展開

コア業務に注力し、少数精鋭、一人あたりの利益性に拘った成長を実現しますオペレーションはシステム・AI化を、
専門業域はクラウドワーカーを積極活用していきます

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

ディスクレイマー（ファイナンス含む）

本資料に関する注意事項

本資料は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。
これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

また、本資金調達に関する詳細につきましては、2020年11月26日付プレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第８回～第９回新株予約権の発行及び新株予約権買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

Copyright © REALWORLD,inc. All Rights Reserved.

ネットからリアルへ。

REALWORLD

ネットがリアルを喰ってはいけない。
ネットが人を孤独にしてはいけない。
ネットがコミュニケーションを断ち切ってはいけない。

人に役立つはずのネットが
人を消耗させてはいけない。

食べること、笑うこと、話すこと、
動くこと、お金を得ること。
人が生きていくためのライフラインになれないなら、
ネットなんて必要ない。

新しい時代の、
新しいリアリティを創っていこう。

それがリアルワールドの
自分たちへの、そして社会への責任。